

民生・家庭部門 5						
削減手段	灯油ヒーターによる暖房をペレットストーブに置き換え（戸建住宅）					
内容・算出根拠	戸建住宅が一冬に消費する暖房用灯油を木質ペレットに置き換えるものとする。 灯油消費量：戸建住宅 5,834MJ/年 灯油の CO <sub>2</sub> 排出係数：0.0685kg - CO <sub>2</sub> /MJ 木質ペレットの CO <sub>2</sub> 排出係数：0.0054kg - CO <sub>2</sub> /MJ（ペレタイザーの出力及び時間あたり製造能力から試算）また、燃焼時の電力消費による CO <sub>2</sub> 排出量は 1g/MJ 以下となるので、無視できるものとした。					
削減量単位	0.40 t - CO <sub>2</sub> /戸・年					
導入コスト	ストーブ：15～50 万円/台+工事費 ランニングコスト：ペレット：30～60 円/kg（30 円/kg で灯油同等）					
CO <sub>2</sub> 削減コスト	導入費用を 30 万円、耐用年数を 20 年とすると 37,500 円/t-CO <sub>2</sub> 。ただし、灯油 FF ファンヒーター（10 万円程度）との置き換えと考えると 25,000 円。灯油ヒーターの耐用年数は短いので、コストはさらに低下すると考えられる。 また燃料のペレットと灯油との差額が生じる場合、その分が加算される（60 円/kg とすると 150,000 円/t-CO <sub>2</sub> ）。					
対象	一戸建て住宅					
目標	2010	全戸の 2%	2020	全戸の 10%	2030	全戸の 20%
戸数		200 戸		963 戸		1,751 戸
CO <sub>2</sub> 削減量		80 t-CO <sub>2</sub>		385 t-CO <sub>2</sub>		700 t-CO <sub>2</sub>

国産ペレットストーブ